

姜 勇

(Jiang Yong)



華東師範大学副教授

上海市出身。1973年生まれ。現在、華東師範大学学前教育と特殊教育学院学前教育学部副教授。教育学博士。学部・修士課程・博士課程は北京師範大学教育学院を卒業及び修了。1998～2000年は、中国福利会幼稚園に勤務。

主な研究分野は、教師教育・子どもの心理発達・教育基本理論・比較教育。主な著作は、『幼稚園生存課程的研究』・『児童発達指導』・『幼児教育心理学』・『幼児教育心理学』・『教師の自主発達と内在動機』。2003年以来、中国人文科学研究論文データベース（CSSCI）に70本以上の学術論文を発表している。

上海市幼稚園教諭の文化的状況についての調査

文化は、この時代におけるひとつの決定的な力として、教育問題においても、その重要性がますます認められてきている。教師は、ひとつの「文化」的な存在として、「文化」と密接に関係する教育の使命を背負っている。文化的状況（cultural status）は、教師の専門性向上に重要な役割を果たし、文化的教養は教師の専門性向上において中心となるものである。本研究は、教師の文化的状況を生活・知識・概念・行動の4つの部分に分け、先行研究を実際の状況と結びつけ、上海市の13の地区からレベル別に抽出された17の幼稚園の304名の教師に対してアンケート調査を行い、幼稚園教師の文化的状況について分析した。その結果、以下のようなことが明らかになった。上海市の幼稚園教師の文化的生活は、余暇を楽しむことが中心で、全体的に年齢による違いが最もはっきり現れている。また、幼稚園教師の文化的知識水準については、今後その幅と深さ両方の面で強化する必要があり、「学んだ専門知識をどう活かせるか」という問題も存在している。そして、最も優れているのは幼稚園教師の文化的教育観であり、文化的共感がその次で、文化的な比較概念と文化的自覚意識はやや劣り、教師間の違いは文化的な比較概念の個人差が大きい。幼稚園教師の文化的な行動は全体的に水準が高く、日常生活行動と教育行動における取り組み方は、教師と園児の相互交流の行動よりも優れている。